

第30代 部長 日野 貴文

『継続は力なり』

～ 地道な活動こそが真の力となる ～

はじめに

神辺町商工会青年部は、昨年度多くの皆様に支えられ創立50周年という大きな節目を迎えることが出来ました。

我々青年部はこれまで受け継がれてきた輝かしい歴史・伝統、そして50年にわたり情熱をもって活動を続けられた神辺町商工会青年部に改めて誇りを持ち、受け継がれてきた思いを継承すべく新たなスタートとなる51年目の第一歩を力強く踏みだします。

【経営力向上への挑戦】

私が青年部へ入部したのが2006年でした、規模や業種の違う仲間たちの中で経営学を学ぶことで自社の経営資源を見つめ直し、既存事業の「卸売」部門とは別に新規事業の「製造」部門を立ち上げる事に成功しました。そこに行きつくまでには、仲間からの刺激を受け経営革新計画・補助金申請なども積極的に行っていました。

現在53名の多種多様な企業が所属している最大のメリットを活かし、部員間の企業調査、そして部員自ら会社経営で体験した事例の発表を行い、独自性の強いビジネスモデルの構築を図ることが今後地域経済において活力ある存在になり得ると考えます。

【本気で語り合える仲間づくり】

私は青年部へ入部してたくさんの仲間と出会い、たくさんの活動を行ってまいりました。悩みを打ち明けたり、「俺もやってやる」と強い刺激を受けたり、ビジネスのヒントを得るなど、年齢も職種も違う様々な仲間と一緒に活動することで、苦労や喜びを共有し、成長できる事が青年部の最大のメリットだと感じております。

今年度は多くの仲間と事業を遂行する為に参加率の向上に力を注ぎ組織の活性化を目指します。

【神辺町商工会青年部が行うまちづくり事業】

神辺町商工会青年部はこれまで時代に合わせカタチを変えながら様々なまちづくり事業を行って参りました。近年の取り組みで「おにっこダンスの編曲」「かんなべかるたの作成」「権八きぐるみの新調」などツールは揃いました。

今年度は権八のツールをしっかりと活用し、行政・他団体と連携したまちづくり事業の構築に力を入れ、地域から必要とされるまちづくり事業を実践します。そして「神辺を元気に」「人を幸せな気持ちにする」事を常に意識し事業を行うことで更なる地域の活性化を目指します。

最後に

小さな事を一つ一つ地道に積み重ねていくことは、飽きやすく大変なことです。しかし継続して身につけた事は大きな財産となり真の力となります。

たくさんの仲間と切磋琢磨することで自身の成長そして自社企業の発展へ繋がると強く思います。

1年という短い期間ではありますが、本気で取り組む事で青年部活動を充実させます。

そして歴史ある神辺町商工会青年部にとって新たな1年目だからこそ、前へ前へ力強く進みます。

基本指針

I. 自己の可能性を追求し経営力向上への挑戦

・独自性を見出し経営力向上を目的とした事業の推進

II. 本音で語り合える組織づくり

・部員間の深耕を図り出席率向上を第一とした組織の活性化

III. 地域から必要とされる青年部まちづくり事業の構築

・行政・他団体と連携したまちづくり事業の実践

IV. 機能的な運営力の推進

・機能的な組織運営を目指した運営

・青年部通信の作成と発刊

・単会として参加する対外事業

1. 商工会青年部全国大会(広島)

2. 商工会青年部中四国大会(高知)

3. 広島県商工会青年部連合会 各種事業

4. 広島県商工会青年部備南地域協議会 各種事業

5. 行政関係、地域の諸団体との連絡・調整・交流

6. その他